

塩屋で チンドン ②

文・松本徹（テツコの部屋）

塩屋まちづくり推進会が発足（2006 年）して間もなく、その前から活動していた塩屋連絡協議会は毎年神戸まつりの塩屋版「塩屋まつり」を開催していました。ここに塩屋出身の佐川満男さんが来演される話がありどうやらテレビも来るらしいという噂が流れました。それならちんどん屋で押しかけようかということがまちづくり推進会で話し合われました。何でもちんどん屋かというとその頃ちんどんにかぶれている例のおっちょこちょいがいて有志でやろうとなったのです。旧グッゲンハイム邸を借りて 3 度ばかり練習を行ったうえ、当日はしおみちゃんの家で衣装化粧を整えて会場の小学校に向かいました。大太鼓を先頭にトランペットにバンジョー、コスプレに身を包み塩屋小学校までの道中を意気揚々と演奏して行きました。情報によるとどうやらテレビはこないらしい、それでもここまでやってきたからにはやり通そう。無許可の乱入であるから会場には入れてもらえないだろうから会場の体育館の周りをぐるぐる回ってやろうと決めていました。学校に到着して演奏していると、祭りの主催から会場の中で自由に演じてくれとの達しがありました。えっ？と怪訝な気持ちもありながらも折角のことなので、満席の会場中を喝采を受けながら演じました。後で考えるまでもなく「まつり」の主催側に推進会のメンバーが入っていたのでこっちの動きはすべてあちらの手の内にあったのです。結局のところ佐川さんの前座を務めるというお粗末でした。



塩屋的商店探訪 vol.10 文・サラ・デュルト

ヒーローズ薬局・ヒーローズ薬局シオヤ駅前店 堀田寛晶さん 「塩屋のまちは小さいけど濃い」

薬剤師の奥様とクスマト薬局を引き継いで、今年でちょうど 10 年。塩屋に薬局を持ったことで、商店会に加盟。現在、塩屋商店会代表理事。今振り返ると、塩屋との繋がりがどんどん強くなっていく 10 年だった。

外資系の生命保険会社に勤めたのち、2011 年に FP（ファイナンシャル・プランナー）として起業、独立。元町に FP ヒーローズの事務所を構えた。一時は仙台から大分まで全国 54 箇所にフランチャイズして手広く商いをしていたこともある。コロナ以前から、遠方とコンタクトを取るのに Skype 等を利用していたとはいえ、コロナですっかり常識がかわり、個人相談はほぼ ZOOM に。元町の事務所が不要となり、薬局の 2 階を FP ヒーローズの事務所に改装した。南向きの窓から塩屋のまちを一望できるこの場所、今ではすっかり堀田さんの「隠れ家」と化しているのだとか。

堀田さんが商店会に関わり、代表理事となった経緯を語るうえでキーパーソンが近江秀和さん。2016 年 8 月に、駅前にあったシオヤ薬局の近江さんと商店会の縁でつながって、後継者のいなかったこちらの薬局も引き継ぐことに。その際、薬局と一緒に「商店会もたのむわ」と打診された。2017 年に発行された『塩屋本』には、柔和に微笑む姿がある。その前後に撮影された一連の写真には、シオヤ薬局からヒーローズ薬局へ事業継承が無事行われ、花束を持ってはにかむ近江さん、照れくさそうに堀田さんと握手する近江さん、お好み

焼きみきで仲間と飲みながらにこやかに笑う近江さんの姿も。現在療養中の近江さんの塩屋商店会への貢献は並々ならない。事務的な書類の多くは今もそれをベースにしているし、顔が広く、人と人を繋げ、誰とでも上手くやっていた。堀田さんが「星と夜の顔がある」という二つの塩屋を繋げていたのも近江さんだった。

堀田さん自身、自宅のある須磨でまちづくりに関わった経験もあるが、水族館などの大きなハコのある須磨と塩屋はまちの規模が異なる。商店会の一員として関わるようになって、翌 2016 年に青年部をつくった。毎月のように会議と懇親会があり、そこで、3 年間実施された商店会主催のまちの文化祭「しおさい」の次なる試みとして「塩屋市」のアイデアが出てきた。商店会内での合意形成に粘り強く尽力し、主導的な立場として関わった第一回塩屋市は、2018 年 6 月 16 日に「しおやのいいもの、みつけた」をキャッチコピーに、旧グッゲンハイム邸でマルシェやトークが行われた。当日一番の目玉は、商店会ビュッフェ。塩屋の美味しいものが一堂に会した。開けてびっくり、古い木造洋館は入場制限が必要なくらいの大入り満員となった。商店会加盟・非加盟に拘わらず、塩屋で商いをしている人に

広く呼びかけてはじまった「塩屋市」はその後、コロナを挟んでここ 2 年で現行の「勝手に塩屋市」のスタイルに移行した。

商店会では 2 年間総務を担当し、前会長の金本さんや近江さんの推薦で会長となったのが、2019 年。3 期 6 年を終えて、今年で 7 年目。自身にとっても節目の 50 歳になる。商店会として取り組むべきことの筆頭に、若手の育成を挙げる。ご自身も 30 代で起業し、40 歳で薬局の経営を継いだ。コロナも落ち着いて、塩屋の注目度も上がってきているので、主体性のある若い商店主に期待していると話す。個性的な店主の多い塩屋の強みを活かしたい。「広げるよりも強くしたい。塩屋商店会と言っても、一枚岩になっていそうで、そうじゃないから」。

自身の商いにおいても、小さな町の医療に相応しい薬局の新しいかたちを模索している。例えば、塩屋密着の在宅訪問薬局。移動の困難な患者をドクターが往診して、処方箋を出す。その薬を処方して届ける。遠方の医療センターでの処方箋を SNS で薬局に送ると、自宅近くのヒーローズ薬局で受け取れる。「地域密着の薬局で、塩屋の医療を支えたい」という気持ちで取り組んでいる。

ヒーローズ薬局 塩屋店
垂水区塩屋町 4-8-12

シオヤ駅前店
垂水区塩屋町 3-7-4
078-753-7534

定休日 日曜・祝日



塩屋商店会

塩屋タイムス

発行元：一般社団法人塩屋商店会 (10号)

神戸市垂水区塩屋町 3-6-15

078-767-9408 www.nice-shioya.jp

shioya.syotenkai@gmail.com

塩屋商店会の発行する新聞です。

記事へのご意見、ご感想お待ちしております。

第十回 バンブー土井の塩屋さんぽ



私の原点は
塩屋小学校の音楽室でした

ピアノニスト 高石 香
文 清水理恵子

商店会と聞くとお店や教室が加盟しているイメージがあるかと思うのですが、我が塩屋商店会にはアーティストの加盟もあるんです。今回は生まれも育ちも塩屋のピアノニスト高石香さんに「これまでとこれから」を伺いました。

小さい頃、兄のピアノ教室について行っていたんですが、兄をよそにレッスンにグイグイ入っていく私を見て「そんなに楽しそうなら妹さんも習ったら？」と先生が提案して下さったのがピアノニスト人生のスタートでした。これをきっかけに母もピアノニストの親スイッチが入ったみたいで、女性も技術を持ち、社会で輝いていて欲しいという考えを持っていた人だったので、「娘にはピアノだ」と思ったようです。それからもう、本当に厳しかった……。学校から帰ると母とピアノが待っているの、小学校にいる時間が私にとってはオフタイム(笑)。完全下校のチャイムまでしっかり遊んでから帰宅して、みっちりレッスンをするというルーティンでした。

もちろんピアノの先生もとても厳しくて、コンクールで上を目指す為の練習だったの

塩屋谷川にかかる民部谷橋のたもとでTシャツなどのプリントを手がけるオリジナルプリント工房バンブーの土井さんはお散歩が大好き。

草木の緑が濃くなり、太陽の存在を感じ風が心地よい季節の変わり目、塩屋台公園のあたりを歩くのは気持ちが良いです。塩屋の人に「大池」と呼ばれるこの池は、町の方が周りを散歩していたり、今年は数年ぶりのアオサギの子育てを皆で見守ったりしている、公園の象徴です。町の先輩たちの子供の頃の話を伺うと、かつてこの周りには枇杷や実のなる植物があり、谷で売られていたと聞き、驚きました(枇杷も山桃も大きくとても美味しかったそう)。歴史や、昔の航空写真を調べてみると、塩屋には段々畑で果樹がたくさん育てられていたこと。大池はじめ、かつて沢山あった池は貯水池として地域の暮らしを支えていたこと。それを知り、今も近くに桑の木があり、この時期はその実や、近くの登山道のあちこちに枇杷や山桃の実がなっていることに、納得しました。この道を売りに歩いて来た人が落とした？道中で休憩して食べたのかな？その種から木になったのかな？はたまた鳥なのかしら…こんなことに思いを馳せながら「昔の人も同じ景色を見ていたのかな」と進む散歩道。ここだけではなく、かつての面影が残る場所の多い塩屋。過去と今が交わる景色を歩くのは面白いですよ！

で「演奏を楽しむ」という感覚はありませんでした。でもね、小学校にいる時は違うんです。休み時間に「高ちゃんピアノ弾いてー！」と、クラスメイトも担任の先生も一緒に音楽室に行って、みんなが笑顔でグラインドピアノの周りをぐるりと囲んでくれるんです。レッスンだと怒られてばかりなのに、小学校ではみんながめっちゃ拍手してくれて「高ちゃんすごいよ、もっと何か弾いて」って言うってくれたのが本当に本当に嬉しくて、その時に思ったんです。こんなにみんなが喜んでくれるならピアノニストになりたいって。

―その後、塩屋を離れ東京藝術大学音楽学部器楽科へ進まれた高石さん。大学では精神的な苦悩と気持ちの変化を体験されました。

とにかく全国のトップの人たちが集まる環境だったのでみんな本当に凄いです。とてつもなく能力の高い人を目の当たりにし、力の差を痛感しました。じゃあ、それを認めた上で私はこれから音楽とどう向き合っていくのかなと、ずっと模索していました。辞める事も選択肢にあったんですが、母が「何か見つけてからじゃないと帰ってくるのは許しません」って私に言ったもんだから、一度世界に出てみようかなと、大学院を卒業後初めて国際コンクールを受けにシチリアに行ったんです。そしたらもう、太

まちを照らす
塩屋商店会の灯り



年末になると塩屋谷川を照らす漁火風の電飾。1mおきにぶら下がる裸電球の具合がよいので、去年の秋に同じものを魚一からしおみちゃんの家まで設置しました。今年のうちに、もう少し先まで伸ばして塩屋の路地を明るくしたいと考えています。また、鯉のぼりで増設した塩屋谷川のロープと滑車を利用して、七夕のときにも、夏の夕べをよりいっそう楽しめるようにひと工夫します。どうぞお楽しみに。

陽がまぶしくて、空が青くて海が輝いていて、緑が綺麗で、人がすごい温かくて…そこに立った瞬間、私何やってたんだろう、何をそんなに思い詰めて人生も終わりに思っていた細胞がどんどん元気になる感覚でしたね(笑)。

それからシチリアに二年身を置き、とにかく色んなコンクールを受けました。そうしていたら、良い意味で限界を知れたなって晴れやかな気持ちを持った瞬間があったんです。あ、この辺でコンクールは卒業しようかなって。その時に帰国しようと思いましたが。母からは後日「あなたも頑張ったんじゃない」って言葉を貰いました。本当にビックリだったし、嬉しかったですね。厳しく導いてくれた母は数年前に他界。今は空から活動を応援してくれているかな…と母を近くに感じながら、これからも演奏と指導に精進していきたいと思っています。

塩屋に戻ってからは、小学校の音楽室で見た無邪気な笑顔にまた会いたいと思い、私をピアノニストにしてくれた塩屋に恩返しをしたい気持ちから、気軽にクラシックに親しんで貰えるコンサートを年二回、旧グッゲンハイム邸で開催しています。塩屋の町には色んなアーティストの方がいらっしやって、日常の延長に芸術があるなど感じていたので、クラシックもその一部にな

新店舗紹介

Hair Salon taeji

塩屋小学校保護者には「森医院前三叉路」として知られる角地に新規開店したヘアサロン。工事中から「気になる存在」でした。山を背にして海を臨む塩屋に懐かしく不思議な魅力を感じられて開店されたという小谷さんご夫妻。一人一人に似合うヘアスタイルをご提案いただけるのももちろん、ヘアメニュー以外にもメイクアップ、ネイル、フェイシャルメニューも充実。

住所…神戸市垂水区塩屋町4-3-30
電話…078178613774



れたらなという強い思いがあります。是非、塩屋の皆さんにコンサートにお越しいただきたいです。

次回のクラシックコンサートは11月30日(日)13時30分開演が決定しています。コンサートの休憩時間にはドリンクタイムを設けるなど、会場の旧グッゲンハイム邸の雰囲気も楽しんでいただけるよう工夫をされているそう。今までクラシックの演奏を聴いたことがないという方にも是非気軽に挑戦していただきたいとの事です。

チケットのお問い合わせはオフィスフェリーチェ classic.felice@gmail.comもしくは090-4864-9185まで。



塩屋大池の浮島で9年ぶりにアオサギが巣を作り、雛がスリムと音っている様子を収めました。来年も会えるといいな。

塩屋の謎解き
2025年10月1日

ボールディさんの

塩屋にまつわる謎解き

昨年の「勝手に塩屋市」では塩屋の駅前を舞台にリアル謎解きを企画してくれたボールディさん。紙面掲載も連載化！？今回はちょっぴり難易度高めになっています。



こたえはしおみちゃんの家に掲示します。